

「安全工学シンポジウム 2007」の開催について

1. 主催 日本学術会議 総合工学委員会委員会
2. 共催 安全工学会、化学工学会、火薬学会、計測自動制御学会、色材協会、自動車技術会、静電気学会、地域安全学会、電気化学会、電気設備学会、電子情報通信学会、土木学会、日本化学会、日本火災学会、日本機械学会、日本技術士会、日本経営工学会、日本計算工学会、日本原子力学会、日本高圧力技術協会、日本航空宇宙学会、日本材料学会、日本シミュレーション学会、日本信頼性学会、日本心理学会、日本船舶海洋工学会、日本素材物性学会、日本デザイン学会、日本鉄鋼協会、日本人間工学会、日本燃焼学会、日本非破壊検査協会、日本プラントメンテナンス協会、日本溶接協会、日本流体力学会、日本冷凍空調学会、腐食防食協会、粉体粉末冶金協会、溶接学会、電気学会
3. 日時 平成 19 年 7 月 5 日（木） - 6 日（金）
4. 場所 日本学術会議講堂、2 階大会議室及び 6 階会議室
5. 議事次第
 - 特別講演 2 題
 - 7 月 5 日（木）13:00～14:00
「自殺原因の分類と対策」 樋口 輝彦
 - 7 月 6 日（金）13:00～14:00
「海溝型巨大地震による長周期地震動と土木・建築構造物の耐震性向上に関する共同提言」 秋山 宏
 - パネルディスカッション 2 題
 - 7 月 5 日（木）14:20～17:00
「事故防止、被害軽減のために今取り組むべき、望まれること
- 各界の役割と進むべき道は？」 コーディネータ・司会：松本 陽
 - 7 月 6 日（金）14:20～17:00
「建築物の安全と技術者倫理」 コーディネータ・司会：室崎 益輝
 - オーガナイズドセッション 14 セッション
 - 一般セッション 13 セッション

詳細は <http://www.aij.or.jp/jpn/symposium/2007/anzen2007/> をご覧ください。

(問合せ先) 社団法人 日本建築学会 安全工学シンポジウム 2007 担当:柴田

〒108-8414 港区芝 5-26-20 建築会館 2F

TEL: 03-3456-2055 FAX: 03-3456-2058 e-mail: shibata@aij.or.jp